

2025年10月24日
株式会社 かんぽ生命保険

社会課題解決プログラム・第3回「コモれび」寄付先決定
～ エル・システムジャパン “音楽を核とした子どもの自尊心形成” ～

株式会社かんぽ生命保険（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 谷垣邦夫、以下「かんぽ生命」）は、コモンズ投信株式会社（東京都港区、代表取締役社長 伊井哲朗、以下「コモンズ投信」）が運営する社会課題解決プログラム「コモれび」の寄付先選考委員会に選考委員の一員として参加しております。第3回である今回は、一般社団法人エル・システムジャパン（東京都千代田区、代表理事 菊川穂、以下「エル・システムジャパン」）が寄付先に決定いたしました。

「コモれび」は、かんぽ生命が投資している「コモンズ・インパクトファンド～共創～」に関連し、コモンズ投信が2023年に開始した社会課題解決プログラムです。コモンズ投信は「寄付は未来への投資であり、次世代の未来に社会的リターンをもたらすもの」という理念のもと、ファンドの信託報酬の一部を原資に、寄付を通じて社会課題の解決に取り組む非営利団体を支援しております。かんぽ生命はコモンズ・インパクトファンドの投資家として、第1回より寄付先選考委員会に委員として参加しております。

第3回は、「『Well-being』につながる親と子」をテーマに、コモンズ投信の社内委員会で選定された3団体を対象に外部委員、コモンズ投信およびかんぽ生命で構成された寄付先選考委員会にて協議を行いました。その結果、生まれ育った環境によらず、希望する全ての子どもに無料で質の高い音楽教育を提供する活動を行うエル・システムジャパンを寄付先として決定いたしました。

授賞式は2025年10月6日（月）にエル・システムジャパンの事務所にて開催され、コモンズ投信より71万2千円の寄付金が贈呈されました。また、寄付先の最終候補に選ばれた「認定特定非営利法人かものはしプロジェクト」および「特定非営利活動法人チャイボラ」にも、8万9千円の寄付をそれぞれに実施いたしました。

かんぽ生命は、すべてのステークホルダーの皆さまに対する社会的責任を果たすという観点から、「Well-being向上」をサステナブル投資における重点取組テーマのひとつとして位置付けております。

これからも「いつでもそばにいる。どこにいても支える。すべての人生を、守り続けたい。」という経営理念のもと、全国のお客さま一人ひとりの人生に寄り添い、確かな安心をお届けするため、金融の力で社会課題の解決を後押しする取り組みを進めてまいります。

■本件にかかるコモンズ投信のプレスリリース

<https://www.commonst30.jp/release/7468/>

<エル・システムジャパンについて>

エル・システムジャパンは、“困難なこどもたちにこそ一流の芸術体験を”という理念の下、南米ベネズエラ発祥の音楽教育プログラム「エル・システム」の活動を日本に普及させた団体です。

東日本大震災で被災した子どもたちが音楽での経験を通して、自信や尊厳を回復し自分の人生を切り開いていく力を育むことを当初の目的に、2012年に福島県相馬市で開始しました。

主な活動内容として、子どもオーケストラやコーラスへの支援、部活動や音楽授業といった学校を通じた支援、その他楽器の購入や修繕、無償貸与などの支援を行っています。

公式 HP : <https://www.elsistema-japan.org/>



<コモンズ投信について>

コモンズ投信は、「一人ひとりの未来を信じる力を合わせて、次の時代をともに拓く」という経営理念のもと、投資を通じて持続可能な社会の創造を目指す独立系直販投信会社です。2009年1月より長期投資ファンド「コモンズ30ファンド」の運用を開始し、「対話による価値創造」を掲げてきました。企業や地域、社会起業家への投資を通じて、未来を信じる力を育む場を提供しています。

また、受益者や投資先企業との対話を重視し、価値の共創にも積極的に取り組んでいます。さらに、こどもたちと社会をつなぐ活動や各種イベントを開催しています。

公式 HP : <https://www.commons30.jp>



- 「コモンズ・インパクトファンド～共創～」、「コモれび」についてはこちら
<https://www.commons30.jp/impact/>